



「しまね農業体験プログラム」

- ★ 農業に関心があるけど全く経験がない…
- ★ でも、まずは体験してみたい…
- ★ 自分はホントに農作業ができるのだろうか…
- ★ 「しまね」ってどんなところ？
- ★ 移住者を支えてくれる仕組みはあるのかな…

農業を始めるのは、簡単な事ではないけれど体験や研修などの制度を利用し学ぶことで、実現に向けての可能性は広がります。

まずは気軽に農業体験してみませんか。

ここでは、実際に体験した方の事例をご紹介します！



公益財団法人しまね農業振興公社

出雲市 ぶどうの事例



島根県のぶどうと言えば、ハウス栽培で日本有数の生産量を誇る「デラウェア」。出雲大社で有名な出雲市大社町を中心に栽培されています。2005 年ごろからデラウェアに継ぐ新たな特産品として「シャインマスカット」の栽培が始まりました。



■ 市就農支援センターにて、市独自の就農支援対策について、また就農までの流れの説明を受けます。
(市)「出雲市は県内ぶどう生産 70%を占める最大産地、就農までしっかりフォローしますよ」



■ アグリセミナースクールのほ場にて、県の普及員から施設の概要説明を受けながら、**収穫作業**。
(県普及員)「ここは新規就農者の方々が基本を学ぶところです。まずは基本を身につけよう！」

袋かけは、虫が入らないようにしっかりと。
「もつきつく！…そうそう、その調子！」

糖度 18 度以上を確認後、収穫！

先に見えたのは私たちの未来かもしれない！

■ 門脇農園にて
ぶどうの出荷調整の指導、体験。
・一房のぶどう、それぞれ規格も違い、当然価格も違う。丁寧な指導で、体験者も集中しています！

■ **バック出荷作業の体験**
・手間のわりに値段が取れない。
・一房の高品質ぶどうを作ることが必要

きっかけ

・2019 年 3 月の就農相談会で島根とのご縁が始まり、同年 8 月に開催の[※]バスツアーに参加。

※…島根で農業を始めたいと考えている人を対象に実際にお越しいただき、就農相談会や市町村の現地案内などにご参加いただける就農相談バスツアー



体験者の感想です

- ・今後の就農について、とても参考になった。
- ・家についてもっと情報がほしい。今後、移住・就農について進めていきたい。

邑南町 野菜事例



島根県のほぼ中央部に位置する邑南町。邑南町では、地域おこし協力隊制度を活用した独自の農業研修制度を2014年に設立。協力隊は、「おーなんアグサポ隊」（農業研修生）として就農に必要な栽培技術などを3年間学びます。



■ 町農林振興課にて、町内の概況、町独自の就農モデルなどの説明を受けます。



■ ほ場見学

- ・西森氏ほ場…花きと露地野菜
 - ・アグサポ隊卒業生の片山氏ほ場…ミニトマト(施設)、露地野菜
- 片山氏からは、アグサポ隊研修終了後の就農状況などについて話を聞きました。



■ アグリサポートおーなん中野ほ場にてアグサポ隊6期生の市川氏の指導のもと、**白ねぎの抜き取り作業**。(体験者)「よしよ！」だんだんと腰に堪えてくる…



兄弟で仲良く…作業もはかどる！

反り具合に合わせ結束



■ 出荷調整作業

根切り作業
↓
皮むき機による皮むき作業
↓
規格選別



・I兄弟は、2019年10月「しまね UI ターンフェア in 広島」にて就農相談。その後12月の就農相談バスツアーに参加。さらに邑南町への興味がわき農業体験を希望した。

体験者の感想です

・農業研修や経営計画などについての具体的な説明を聞いたり、歳が近いIターン就農者に会うことができ、就農への不安が解消された。



農業体験プログラムの流れ



① 申込み

まずは、公社へ連絡ください。

希望される体験内容や地域等を相談させていただきます。



② 体験にあたっての調整

希望をもとに、公社が体験受入農家の選定やスケジュール、宿泊先を市町村役場、県農業普及部、JA等の関係機関と調整します。



③ 体験の実施

島根にお越しいただき、農業体験をしてもらいます。

公社や関係機関が体験受入農家へご案内します。

また、関係機関から就農や移住に当たっての支援策や情報を説明します。

申込み先

公益財団法人しまね農業振興公社

〒690-0876 島根県松江市黒田町 432-1

TEL : 0852-20-2872

FAX : 0852-31-9864

MAIL : start@agri-shimane.or.jp

しまね就農支援サイト <https://center.agri-shimane.or.jp>



※費用について...

農業体験を行う現地までの往復費用、期間中の飲食費は参加者本人の負担になります。

(体験地での宿泊費、受入農家への謝金、旅行保険は公社負担)

※留意点について...

農業体験の内容、天候によっては、作業服(農作業に支障がない服装)、軍手、長靴、

雨具などの準備をお願いします。